



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和7年1月23日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
岐阜大学 地域協学センター	研究推進課	中田	直通 058-293-2028
産業人材課	人材企画係	長屋	内線 3681 直通 058-272-8406 FAX 058-278-2676

“産学金官連携人材育成・定着プロジェクト” 「教授・学生による県内企業魅力PR事業」に係る 成果発表会を開催！

県では、産業界、大学、金融機関と連携して、県内企業の人材の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト事業」(※1)を推進しています。

その取組みの一環として、大学教員、学生に県内企業の魅力を伝えることを目的に、県内企業の経営者等による講義や、県内企業の課題解決をテーマとする現地実習を、国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学（以下「岐阜大学」という）の授業として実施しています。

このたび、実習授業の集大成となる「成果発表会」を開催しますので、お知らせします。

記

1 日時・場所

令和7年1月30日(木) 13:15～16:45
岐阜大学 講堂(岐阜市柳戸1番1)

2 内容

(1) 開会挨拶 13:15～13:20

岐阜大学 理事・副学長 ^{わん ずがん} 王 志剛

(2) 成果発表会Ⅰ 13:20～

- ・岐阜大学全学共通教育 「地域産業と企業戦略入門：岐阜の企業を知る」
- ・岐阜大学地域協学センター活動の紹介

岐阜大学地域協学センター 助教 ^{いとう こうじ} 伊藤 浩二

(3) 成果発表会Ⅱ 13:40～

- ・工学部授業「機械工学創造演習」

グループ別に学生から演習成果の発表及び受入企業のコメント

(4) 閉会挨拶 16:40～

岐阜大学副学長(地域連携担当)補佐、地域協学センター長・教授 ますかわ こういち 益川 浩一

3 参加予定者

- ・岐阜大学工学部3年生 約140名
- ・岐阜大学 担当教員 約30名
- ・実習授業の受入企業等の経営者、社員 約40名

4 取材対応

当日の取材を希望される場合は、以下の担当までご事前にご連絡ください。なお、会場の出入りは自由です(途中入退場可)。

産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会事務局

岐阜県 商工労働部 産業人材課 担当:長屋、細野

連絡先:058-272-8406(直) メール:c11369@pref.gifu.lg.jp

《参考:授業の概要》

本事業の実習は、岐阜大学地域協学センターおよび工学部機械工学科の正規の授業として実施しました。

○岐阜大学地域協学センター 「地域産業と企業戦略入門:岐阜の企業を知る」

教育学研究科、地域科学部、工学部、応用生物科学部の学生34名が県内企業で活躍する若手社員の方々を取材し、企業紹介のレポートを作成。

○岐阜大学工学部 「機械工学創造演習」

- ・7月～9月 「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会」(※2)の会員企業から機械工学に係る演習テーマを募集し、10企業・11のテーマを選定。また、機械工学科の各研究室でもそれぞれテーマを掲げる。
- ・10月10日(木)
学生に対する授業のスケジュール、企業から演習テーマの説明等のオリエンテーション。
- ・10月24日(木)～1月23日(木)
技術講義、現場実習(受入企業における演習テーマへの取組み)、実習成果のまとめ。
- ・1月30日(木) 今回の成果発表会
演習テーマとして挑んだ新商品開発や生産ラインの改善等の演習成果を発表。

※1 産学金官連携人材育成・定着プロジェクト事業

産業界、大学、金融機関、県が連携し、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため各種事業を展開。本事業はその一つの位置づけ。

※2 産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会

岐阜県内で教育を受けた学生が、県内企業に就職せず、県外に流出していく課題に対し、産業界、大学、金融機関、県が一丸となって県内企業の人材確保、育成、定着を総合的に支援するため、平成27年9月に設立。